



JOU

振付家／コンテンポラリーダンサー／ディレクター

アメリカ、マレーシアなどで活動後、2000年帰国。以来、JOUという名で国内外で、フリーランスでコンテンポラリーダンスを中心とした身体表現活動を行う。舞台やイベントでのダンス活動や作品発表の他、子ども達へのコンテンポラリーダンスの特別クラス講師、ダンスと音楽、建築、美術、映像、地域など様々な分野とのコラボレーション活動など、ダンス活用の可能性にも積極的に取り組んでいる。ダンスプロジェクトユニット「Odorujou（おどるじょう）」ディレクター。2008 Seoul International Choreography Festival にて外国人振付家特別賞受賞。

書評

「長い手足、自由度の高い身体、それを繊細にもダイナミックにも動かし、半径1メートルの円の中で踊り続けて飽きさせない身体のボキャブラリーを持っている」

（コンテンポラリーダンスHYPER徹底ガイド 乗越たかお著）

「恵まれた肢体と、制約された中でも無限に繰り出される動きの豊かさがある。映像も効果的に使い、様々なアイデアがじっくり練り込まれる。笑いあり、情緒深い味わいの作品もあり、作家としての懐の深さを持っている」

（現代詩手帖2005.3月号「コンテンポラリーダンスの現在」）

「一度見ると、また見たくなる類いのダンスをする人。すらりとしなやかな肢体に小さな顔、長い手足。見るからにダンサーらしき風貌であるにもかかわらず、ダンサーらしからぬ経歴を持つことが、また非常に面白く、動きのどこにも、過去の所属の形跡が見られない彼女のオリジナリティある動きや発想は、そうしたバックグラウンドからなる由縁かと納得した」

主な国際フェスティバル自作品参加

2005	About Town DTW / NY, U.S.A.
2008	2008 ソウル国際振付フェスティバル Korea
2009	クロワズモン・フェスティバル2009 Tours France
2010	日韓ダンスリレー

主な学校講師

横浜市立小学校アーティスト派遣特別授業講師／東京都大島小学校アーティスト派遣特別授業講師／武蔵野美術大学メディアアート演習非常勤講師／鳥取大学地域文化センター／Middle Sex College UK、など